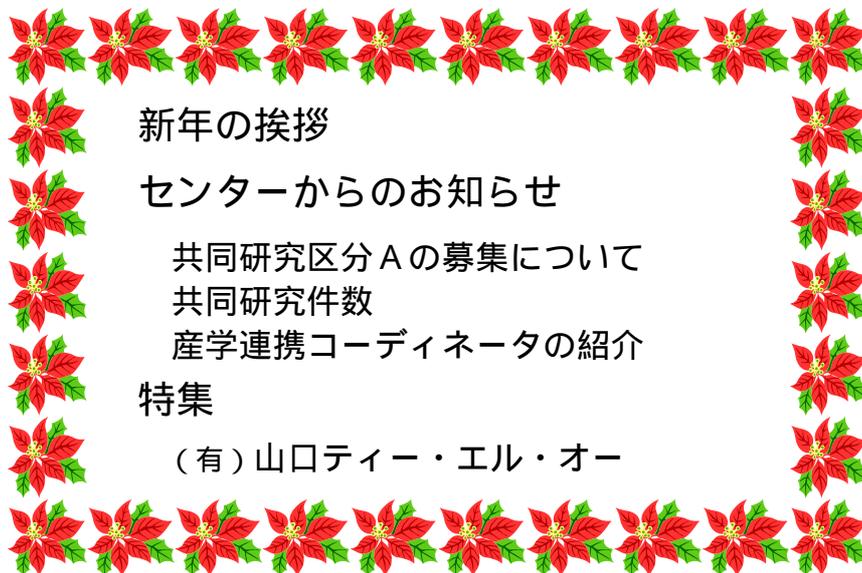




News Letter

Collaborative Research Center, Yamaguchi University



新年の挨拶

センターからのお知らせ

共同研究区分Aの募集について

共同研究件数

産学連携コーディネータの紹介

特集

(有)山口ティール・エル・オー

新年の挨拶

年頭にあたって

地域共同研究開発センター長

新年明けましておめでとうございます。常日頃から山口大学の産学連携活動にご協力賜り、誠に有難うございます。本年もよろしく申し上げます。

山口大学のキャッチフレーズは「**発見しはぐくみ形にする - 知の広場**」ですが、産学連携もまさしくその枠組みで展開される必要があります。昨年度は“ものごとは知ることから始まる”ということを意識しつつ、産学連携に関する各種情報の提供サービスの充実を図って参りました。「YUCRCメールマガジンの発刊」、「YUCRCホームページへの各種情報掲載」などがそれに当たります。最近では、東京の企業の方からも「YUCRCメールマガ」の配信登録をしてくるようになりました。山口大学の先生方で未登録の方はぜひ登録をお薦めします。登録は、<http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/> から行なえます。



今年、産学連携コーディネータの活動を強化し、産学連携をさらに“はぐくみ”、“形にする”部分でのリエゾン・サービス活動を強化することにしていきます。「大学発ベンチャー」の創業支援もその一環として取り組んでまいりますのでよろしく申し上げます。

「共同研究（区分A）」の募集が始まります。

区分Aは、民間機関等の負担直接経費が300万円以上、大学の負担研究費がある場合で、民間機関等から共同研究者及び研究経費等、または研究経費等を受け入れるものです。複数年契約も可能です。大学の教官は、負担直接経費を上限として申請により国の補助金を受けられません。申し込み時にご相談ください。

14年度の申込期間：定期（年2回、2月中旬、8月下旬）

山口大学の申し込み先は、総務部研究協力課第一係又は、各学部担当係になります。

〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1

総務部研究協力課第一係(山口大学地域共同研究開発センター内)

TEL: 0836-85-9960 FAX:0836-85-9962



お早めにご準備を

< 税制上の優遇措置 >

共同研究を行った場合、一定の要件を満たすときは、企業等が支出した試験研究費の内一定の割合に相当する額が、法人税または所得税から控除されます。

共同研究件数

共同研究件数 : 96件(手続き中のものを含めると114件です。)

受託研究件数 : 38件(11月末契約完了)

「産学連携コーディネータ」の紹介

この度、山口大学では、産業界と大学との連携をより促進し、広く地域社会に貢献するために、地域共同研究開発センター内に産学連携コーディネータ室を設置し、2人の方をコーディネータとしてお迎えしました。

大高 聡(おおたか さとし)

専門分野：セラミック、セメント、建材関係

13年11月1日付で地域共同研究開発センターに客員研究員(産学連携コーディネータ)として着任しました。任務は、大学の研究成果や教官の皆さんの力を分析し、企業との共同研究の推進やベンチャー育成に結びつけることです。私の企業でのこれまでの経験が、これらに活かされるよう努力いたしますのでよろしくお願い致します。

前田 禎彦(まえだ さだひこ)

専門分野：化学、機械関係

昨年11月より産学連携コーディネータとなりました前田です。産学連携経営等支援事業の経営専門家として務めますのでよろしくお願い致します。

本来は技術屋で化学、環境、窯業の機器設計、プラント設計、開発を約25年、営業、工場全般、企業会計等を10年ほどやって来ましたので大概のことは齧っています。本年、62歳体力維持の為自転車ですべて走っています。趣味は30年スキューバーをやっていましたが、最近は水に入るのが少し面倒になってきました。また、強烈なSF狂で自宅にはSF、推理等5200冊程度保有しています。

連絡先：〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1

山口大学地域共同研究開発センター内 産学連携コーディネータ室

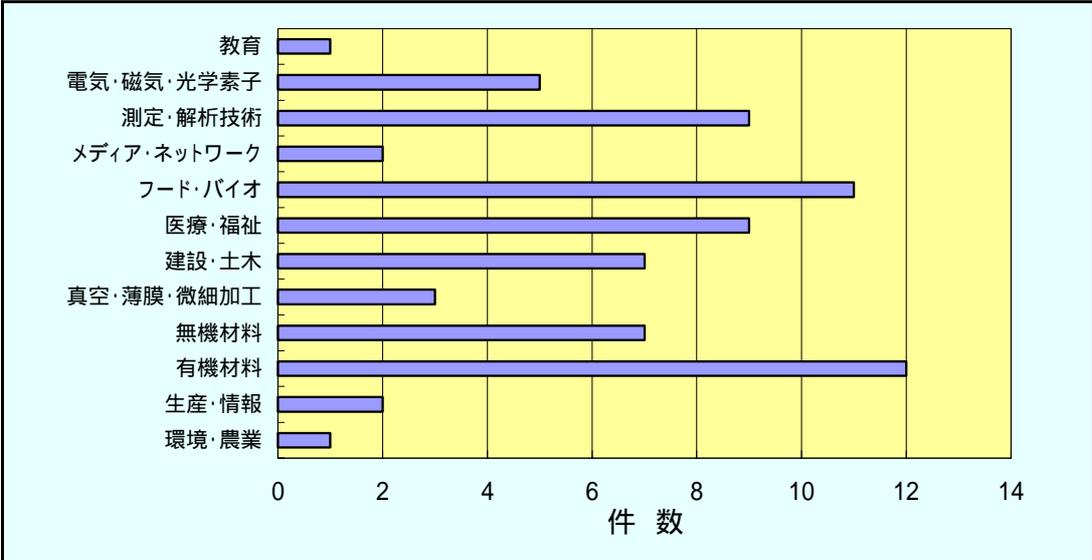
TEL: 0836-85-9915 FAX: 0836-85-9915



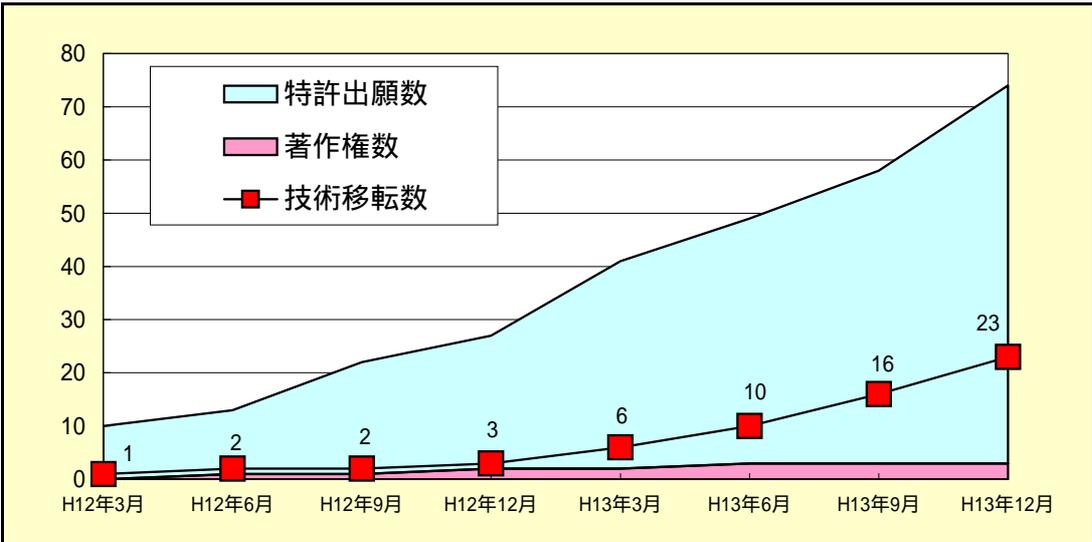
(有) 山口ティール・エル・オー

あけましておめでとうございます。山口TLOの現状について報告させていただきます。皆様の御支援のおかげをもちまして特許出願件数は71件、技術移転件数23件、ロイヤリティー収入228万円と順調に業績を伸ばしております。また各先生方の御助力もあって会員企業も118社となり、今年度もこの分だと黒字になりそうです。さらに財政基盤の確立を目指し、現在、経済産業省の地域コンソーシアム事業の管理法人になるべく体制を整えつつあります。今後とも使いやすく皆様のお役に立つTLOを目指していますので、御助力の程よろしくお願い申し上げます。（TLO専門委員会委員長 古川浩平）

分野別特許出願件数 (平成13年12月)



特許出願・著作権・技術移転件数の推移



連携により広域化を ～山口と北九州のTLO～

(有)山口ティー・エル・オーと北九州テクノセンターは、大学の技術をより多くの企業で活かし広く地域社会に貢献するため、全国に先立ち双方の特許情報を紹介しあうことなどを内容とした覚書に調印した。調印式は、12月12日に山口大学地域共同研究開発センターで行なわれた。山口TLOの梶返社長は、「広域連携でさらに地域に貢献したい」、中村北九州テクノセンター社長は、「わが社保有の技術が北九州の企業に合わなくても、山口の企業にあえば技術が活きる」と連携のいきごみを語った。

(新聞報道より)



山口TLO役員、特許流通・登録アドバイザー

TLO役員

代表取締役：梶返昭二 取締役：松浦 満、三木俊克、藤原貞雄、三分一政男
監査役：勝原一明

特許流通アドバイザー

松本孝三：機械、電気、化学

E-mail: matumoto@po.crc.yamaguchi-u.ac.jp

熊原尋美：バイオ、医薬、医療機器

E-mail: kumahara-ad@jtm.or.jp

特許登録アドバイザー

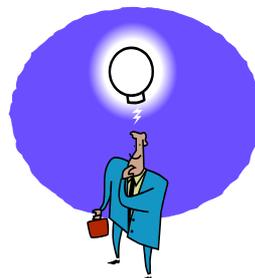
山科尚生：化学、知的所有権

漆戸勝美：機械、造船

鈴木太郎：有機、プラスチック

吉田康史：金属、無機材料

吉田 勉：バイオ・医薬・医療機器



連絡先：TEL 0836-22-9768 FAX:0836-22-9771 <http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp/tlo/>

山口大学発明委員会への届出

山口大学の教職員が発明をした場合、その発明を(有)山口TLOなどの技術移転機関を通して特許化するに当たって、はじめに**山口大学発明委員会**に届け出る必要があります。ご注意ください。

YUCRC

連絡先：〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1

発行：山口大学地域共同研究開発センター

電話：0836-85-9951 FAX：0836-85-9952

E-mail: jim@po.crc.yamaguchi-u.ac.jp

ホームページ：<http://www.crc.yamaguchi-u.ac.jp>

